

face to face

向かい合って、
スマイル。

TAKE FREE

福岡記念病院
広報誌

vol.68

2018 秋号

特集

放射線治療装置「リニアツク」で
痛みのないがん治療を

あなたを守る！咳エチケット
【医療の現場から】
国際医療担当室のご紹介



福岡記念病院理念 地域住民が求める安全で信頼される医療を行う

放射線治療装置「リニアック」で痛みのないがん治療を

当院では高精度放射線治療システム「リニアック」を導入し、より安全で精度の高い、お一人おひとりに合わせたオーダーメイドな放射線治療を行っています。

放射線治療の流れ *Radiation therapy*

1) ご来院

初めて来院される場合は、事前に地域医療連携室へご連絡ください。(TEL: 092-821-7446)

2) 診 察

リニアック治療についての説明と治療適応について確認を行います。

3) CT撮影

より正確に病巣の状況を確認し、治療設計を行う為、CT撮影を行います。

必要に応じ、治療時に使用する固定具（シェル）の作成を行います。

正確に治療できるように、位置を合わせるための印をつけていきます。（皮膚マーキング）

4) 治療計画作成

放射線治療専門医が3次元治療計画装置で治療計画を作成します。(1日~数日)

5) 治療開始

リラックスした状態で寝台上に寝ていただき位置合わせ後に放射線照射を行います。

1回の放射線治療の所要時間は、治療室に入ってから、約10分~20分です。

さらに、照射部位によっては患者さんお一人おひとりに合わせて樹脂製の固定具（シェル）を作成（写真2）し、より高精度な位置合わせを行い、患者さんの負担を減らすよう努めています。

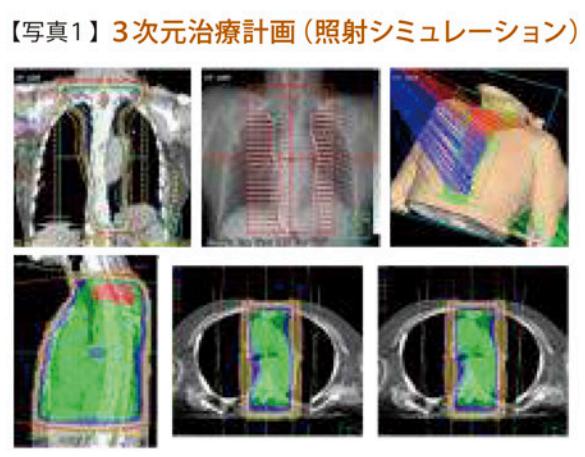
当院のリニアック治療

当院では病院に隣接した場所にリニアック棟を開設しました。

より正確な放射線照射を行うため、CTやMRIで得られた情報をもとに3次元治療計画（写真1）を立て、腫瘍等の形状に合わせながら集中的に照射します。

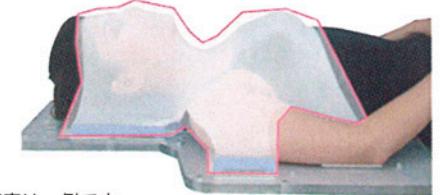
また、外科的手術と違い、リニアックでの治療は傷をつけないため、乳がんや子宮がん治療に適した女性に優しい治療法です。また、がんの種類や発生部位によって、照射する放射線エネルギーやその形状と大きさを変化させ、頭から手足の先まで、多様ながん治療を行うことができます。

量が少ないため、より広い範囲に繰り返し照射することができます。



【写真2】固定具（シェル）の作成

治療の際には、毎回同じ姿勢で安静に寝ていただくことが必要です。頭や顔面、胸部などの動かしやすい箇所については、固定具（シェル）を作成しています。



※写真は一例です。
大きさやサイズは患者さんの状態によって異なります。

また、がんと診断され治療を受ける上で大切なのは、ご自分のがんの進み具合を正しく理解し、その進行度に応じた治療選択を知ることです。

傷をつけない、やさしい治療法
がんと診断され治療を受ける上で大切なのは、ご自分のがんの進み具合を正しく理解し、その進行度に応じた治療選択を知ることです。

放射線治療は米国では66%、ドイツでは60%のがん患者が受けています。放射線治療は手術と比べ傷をつけず、化学療法より副作用も少ないため、高い生活の質を維持しながら、がんを治癒に導ける治療法です。

す。臓器をそのまま残したり、臓器の働きをがんになる前と同じようにしておけることが利点です。

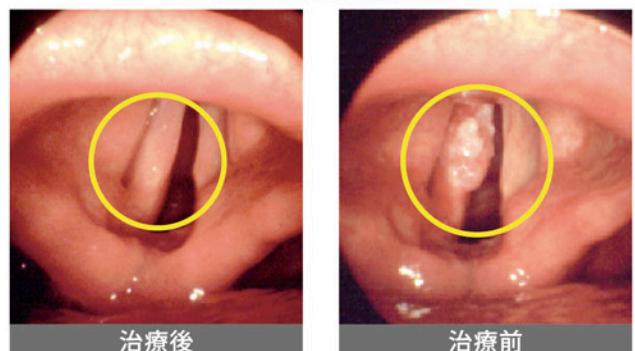
治療の場所やがんの種類によつて放射線治療の効果・効きやすさ、治りやすさは大きく異なります。

また、がんを治すことを目的として単独で行われることもありますが、薬物療法（抗がん剤治療）や手術などのほかの治療と併用して行われることもあります。

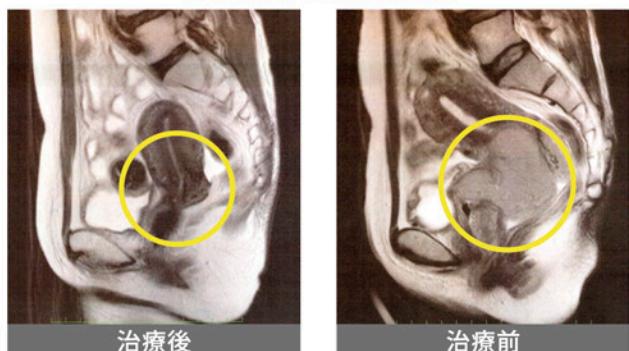
リニアックの特色

放射線治療装置「リニアック」は、体内のがんに向けて高度に制御された放射線を体外から照射し、がん細胞の破壊・がんの進行抑制を行う装置です。ガンマナイフなどの放射線治療法と比較すると、一回の放射線の線

声門部がん治療症例



子宮頸がん治療症例





咳工チケット

自分にも、誰かにも。
うつさない、うつさせない。

(呼吸器衛生・咳工チケット)

「咳・くしゃみが出たらマスクを着用する」。これは厚生労働省が提唱する効果的な感染予防法のひとつです。

空気中には目には見えない微生物の中には、鼻や口から吸い込むことで気管や気管支の粘膜に付着して感染症を引き起こす病原体も含まれています。これら微生物の中には、鼻や口から吸い込むことで気管や気管支の粘膜に付着して感染症を引き起こす病原体も含まれています。このような感染には大きく分けて飛沫感染と飛沫核感染（空気感染）とがあり、病原体によって異なる伝播様式をとります。例えばインフルエンザウイルスは飛沫感染と接触感染で伝播します。

また、マスクは医療施設に入るために正しく装着しましょう。

空気中には目には見えない微生物の中には、鼻や口から吸い込むことで気管や気管支の粘膜に付着して感染症を引き起こす病原体も含まれています。これら微生物の中には、鼻や口から吸い込むことで気管や気管支の粘膜に付着して感染症を引き起こす病原体も含まれています。このような感染には大きく分けて飛沫感染と飛沫核感染（空気感染）とがあり、病原体によって異なる伝播様式をとります。例えばインフルエンザウイルスは飛沫感染と接触感染で伝播します。

受診して呼吸器感染症と診断されてからでは遅く、咳や充血、鼻水、呼吸器分泌物の増加など、呼吸器感染症の兆候・症状が見られた時点で各自が予防策をとります。

予防の対象となるのは患者さんと医療従事者だけではありません。付き添いのご家族など患者さんと近くで接する方も含まれます。

くしゃみや咳をマスクや袖ティッシュ・ハンカチなどで覆うことによって感染源を封じ込めますが、中でも発熱を伴わない百日咳や上気道感染の伝播を減らすことに有効です。もしマスクをすることが困難な場合には、感染者と非感染者との距離を確保しましょう。

飛沫感染

感染者の咳やくしゃみで飛び散った飛沫（水分を含んだしぶき）を吸い込み、病原体が粘膜に付着することで感染します。飛沫は5μm以上と大きく重いため、3フィート（91.44cm）ほどしか移動できません。

代表的なものにインフルエンザ、マイコプラズマ、風疹などがあげられます。



厚生労働省啓発ポスター
「進撃の咳工チケット」



(左から) 勝俣智和、貞方麻希、
大森智也、青山美樹



集中治療リハビリチーム



当院には intensive care unit (以下ICU: 集中治療室) と high care unit (以下HCU: 高度治療室) という高度な集約的治療を施行する治療室があります。

その集中治療室の中でリハビリテーションを行う事を専門とする、理学療法士4名で構成された、集中治療リハビリチームをご紹介いたします。

皆さんは集中治療のリハビリテーションにどのようなイメージをお持ちでしょうか? 中々想像しづらいかと思いますので、簡単ではありますがご紹介させていただきます。

疾患の対象は基本的に全診療科となります。特に脳神経外科・循環器内科・心臓血管外科・呼吸器外科・内科・外科がメインとなります。

一般的なリハビリテーションの目的は様々ですが、その中でも集中治療リハビリチームの最大の目的は、今現在非常に大きな問題となっている「PICS/集中治療後症候群」を予防することになります。

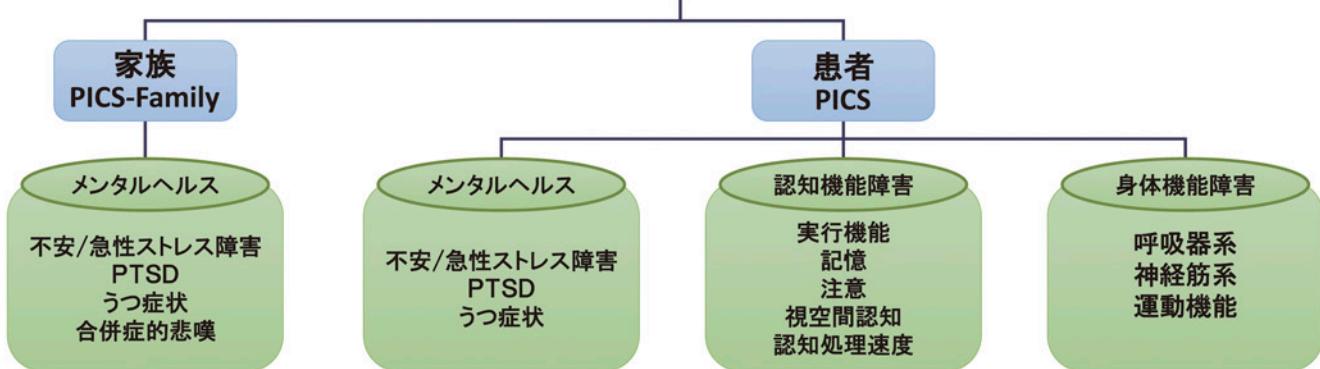
「PICS」とは、救命がなされた重症疾患の患者さんにおいて、人工呼吸器装着や鎮静剤の使用、薬物治療が進む中でベッド上安静

臥床が長期的に強いられ、ICU在室中あるいは回復されて退室後・退院後に発生する運動機能障害・認知機能障害・精神障害のことです。それらが長期的に残存してしまうというものです。その代表的な予防策の一つが、早期リハビリテーションであるといわれています。

早期リハビリテーションとは入室48時間以内に開始するリハビリテーションであり、各病態におけるリスクを厳密に管理した上で、ベッド上の運動療法や座位訓練・立位訓練・歩行訓練をおこなっていきます。

PICSのような患者さんは一人として生まれませんでしたために、私達集中治療リハビリチームは、ドクターや看護部と連携し、早期より患者さんの身体を動かし、早期より離床を開始していきます。

Post Intensive Care Syndrome(PICS) 集中治療後症候群



医療の現場から

国際医療担当室のご紹介

当院では、外国人患者さんに安心して受診していただけるように取り組んでおります。

開かれた医療のために

取り組みについて

当院では、日本人の患者さんを始め近年急増中である在日外国人、訪日外国人又は医療ツーリズムで来日する外国人の方々もより安心して医療を受けられる様2015年より国際医療担当室を設立し患者さんに寄り添う医療を提供しております。

福岡県内で初めて2015年に外国人患者受け入れ医療機関（JMH）として認証され、2016年には日本政府よりジャパンインターナショナルホスピタルズ（JIH）としても推奨されました。

治療するに当たって現場の医療スタッフと外国人患者さんの間で誤解を招く言葉の壁をなくすために病院の院内体制整備の一環として外国人職員の増加や通訳スタッフの採用、院内表示への外国語の追加、遠隔通訳サービスと電話通訳サービス等を導入し一層のコミュニケーションを図り24時間体制で適切な治療をご提供できる様院内環境を進化させてきました。

2017年度延1723名、2018年度4月から現時点まで

国際医療担当室の役割として海外在住の日本人の対応や出国時に必要とする病状説明や薬剤証明書の発行、外国人患者さんの診療情報和訳又外国語に翻訳したり、患者さんが理解可能な言語で医療通訳等言語をサポートしたり、海外の医療機関又保険会社と連携、該当する大使館・領事館とやり取りするなど様々な日常業務を行つております。

【対応可能な言語】

英語、中国語、韓国語、ネパール語、ベトナム語、ヒンディー語、インドネシア語、タガログ語、ウルドゥー語、タイ語、ポルトガル語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、ロシア語、イタリア語、マレー語、日本語の手話通訳



徐彩馨

タバ アルジュン ジャンガ

(中国語、韓国語など) (英語、ネパール語、ヒンディー語、ウルドゥー語など)

松岡ちえみ

(英語など)

連携病院のご紹介

当院は「地域医療支援病院」として、地域の医療機関と共に地域医療を支えています。

医療法人牟田口整形外科医院

「診療科」
整形外科／リハビリテーション科
リウマチ科／内科

院長 牟田口 啓介（左）
医師（整形外科）
善明 美千久（右）



	月	火	水	木	金	土
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○△
13:30～19:00	○	△	○	△	○	○

休診日：日曜・祝日
△=火曜・木曜（13:30～18:00）
土曜（13:30～15:00）



早良区四箇で整形外科有床診療所を開設して30年になります。地域に根ざした気軽に相談出来るかかりつけ医を心がけ、四肢、運動器の外傷、疾患を主に、昨今の高齢化社会とともに運動器疾患や骨粗鬆症などで来院される方も多い、健康寿命の維持を図り、運動器リハビリテーションなどの診療に努めております。高齢者の骨粗鬆症による骨折、特に大腿骨頸部骨折は寝たきりになる原因の1つで、緊急

手術を要するのですが多くの合併症を伴う方が殆どで、どうしても急性期総合病院にお願いせざるを得ません。

これまでも急性期医療の先端施設として福岡記念病院には様々な疾患に対ししばしばお世話になりました。心良く対応して頂き大変感謝致しております。今後とも病診連携を密にかってまいりたいと思つております。今後ともよろしくお願い申上げます。

〒811-1103
福岡市早良区四箇1丁目6-1
【TEL】092-812-0088

柿の白和えのレシピ

【材料（4人分）】

- ・柿1/2個
- ・木綿豆腐1/2丁
- ・しらたき1/2パック
- ・ほうれん草1/2束
- ・しょうゆ 大さじ1
- ・砂糖 小さじ2
- ・すりごま 大さじ2

- ①柿は皮をむいてタネを取ったら短冊に切る。
- ②豆腐はキッチンペーパーなどで包み、重石をして水分を切る。
- ③しらたきとほうれん草はさっと茹で3cmの長さに切り、水分をよくとておく。
- ④ボールに豆腐、しょうゆ、砂糖、すりごまを加えてよく混ぜる。
- ⑤柿、しらたき、ほうれん草を加えよく混ぜて、でき上がり。

《柿を選ぶポイント》

- ・張りとツヤがあり、赤く色付いている。
- ・重みがある。
- ・ヘタは形がきれいで果実に張りついている。

Point!



「柿が赤くなれば医者が青くなる」と言われる程栄養価が高く、特にビタミンAとビタミンCが豊富で風邪をひきやすくなる季節にはおすすめの果物です。カリウムも多く血圧を下げる効果も期待されます。

そのまま食べてもおいしい柿ですが、料理に使ってもおいしく食べられます。



旬の果物「柿」を美味しく！



